

附属図書館リフレッシュルーム改修工事

長らく倉庫となっていた旧製本準備室を、リフレッシュルーム（ギャラリーとしても使用）として改修しました。

- 敷 地：沖縄県中頭郡字南上原858番地（千原団地構内）
- 工事位置：附属図書館 新館1階旧製本室
- 改修床面積：89.5㎡
- 工 期：平成28.10～平成28.12
- 設 計：施設運営部
- 施 工 建築工事：(有)ミヤギ建設、(株)ゆめ工房
電気工事：((株)ゼネラル電設
設備工事：(株)沖縄エンジニア
- 主な仕上げ 床：コンクリート土間表面強化剤塗布
壁：ガルバリウム鋼板張り / アルミパンチングメタル張り
/コンクリート面表面強化剤塗布
- 主な特徴
 - ・改修の痕跡を敢えて見せるような仕上げとすることで、図書館という施設の「変化」を意識づける空間を創出した。
 - ・内蔵仕上を金属やコンクリートという無彩色の材料で統一することにより、展示物や本を引き立たせることを狙った。
 - ・照明器具や配管等を黒色に合わせることで、統一感を演出した。また、照明の色温度を電球色にすることでシックな印象をもたせた。
 - ・照明器具は利便性を考え、簡易に移設可能なスポットライトを選定した。配管ダクトに配光することで建築だけではなく、設備面も際出たせている。
 - ・空調設備は既存空調機を再利用し、セントラル空調の余剰分も流用することによって、低コストで能力の増強を行った。それに付随する配管などは配置やレベルを揃えることにより、化粧を施さずとも見栄えが悪くならないように工夫した。



旧製本準備室・改修前



旧製本準備室・改修前



ガルバリウム鋼板の壁+テーブル&椅子



パンチングメタル張りの間仕切壁



利用状況



利用状況